

令和4年度(2022 年度)
第 46 回神奈川県アンサンブルコンテスト予選
第 23 回 県央アンサンブルコンテスト

参 加 要 項



主催
県央吹奏楽連盟・朝日新聞社

令和4年度（2022年度）
第46回 神奈川県アンサンブルコンテスト予選
第23回 県央アンサンブルコンテスト

主 催 県央吹奏楽連盟・朝日新聞社

後 援 綾瀬市教育委員会（予定）

期 日 2022年10月29日（土） 高等学校の部・中学校の部①
2022年10月30日（日） 中学校の部②

会 場 綾瀬市オーエンス文化会館大ホール

目 的

本大会は、学校音楽としての吹奏楽の振興並びに地域社会における音楽の育成と併せて本県芸術文化の発展に資することを目的とし、本大会の優秀チームを神奈川県アンサンブルコンテスト（東関東アンサンブルコンテスト予選）に推薦し、更に全国的視野における向上を図るものとする。

県央アンサンブルコンテスト実施規定

1、実施の部

(1)中学校の部 (2)高等学校の部

2、参加チーム・演奏人員

- (1)小学生・中学校・高等学校の部の参加チーム数は1団体2チームまでとする。
- (2)小学生・中学校・高等学校の部の編成は3名以上8名までとする。

3、参加資格

(1)小学生の部

構成メンバーは同一小学校に在籍、または校内外で活動する単独校・複数校混合の団体に在籍している小学生とする。

(2)中学校の部

構成メンバーは同一中学校に在籍している生徒とする。（同一経営学園内の小学生の参加は認める）

※中高一貫校の場合は、学年確認のために出演者名簿を提出すること。

(3)高等学校の部

構成メンバーは同一高等学校に在籍している生徒とする。（同一経営学園内の小学生、中学生の参加は認める）

※中高一貫校の場合は、学年確認のために出演者名簿を提出すること。

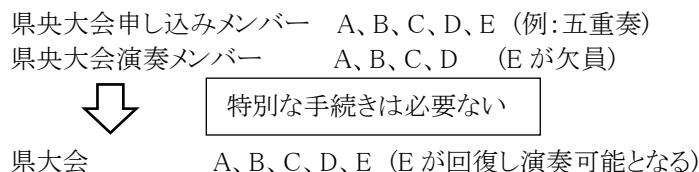
(4)各部門とも次の事項は共通して厳守すること。

- ①職業演奏家の参加は認めない。
- ②同一奏者が2つ以上のチームに重複または他吹奏楽連盟のコンテストに出場することは認めない。
- ③同一年度の吹奏楽コンクール出場団体と所属が同じであること。
- ④出演メンバー及び編成は、支部大会以降変更することはできない。

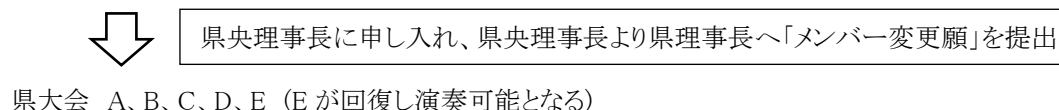
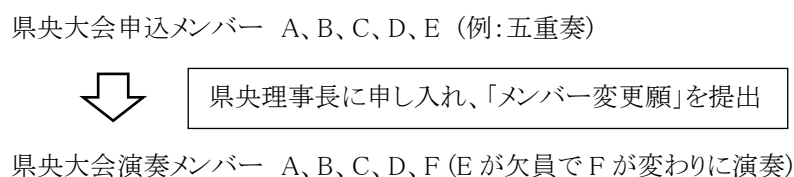
(5)各部門とも事前または事後に参加資格に抵触したことが判明した場合、出場停止あるいは入賞取り消しの処分をすることがある。

(6)アンサンブルコンテストの非常時のメンバー交代に対する対応

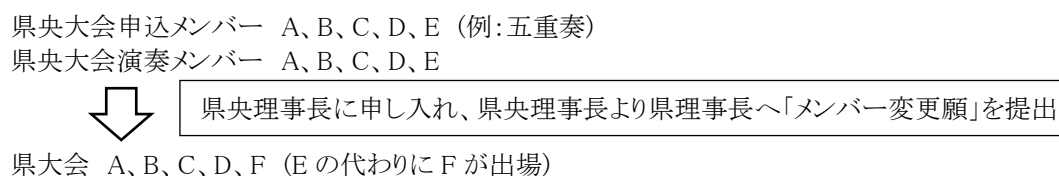
- ①県央大会において、正規申込メンバーがインフルエンザ等の法定伝染病または、やむを得ない負傷により参加できなくなり欠員のままで演奏し、県央代表となった場合、県へは支部大会に申し込んだ正規メンバーで出場することができる。



- ②県央大会において、正規申込メンバーがインフルエンザ等の法定伝染病または、やむを得ない負傷により参加できなくなり、臨時にメンバーを補充して演奏し、県央代表になった場合、メンバーを戻して県大会へ参加するときは、県央支部の理事長の承認を得た上で、県央支部理事長より県吹奏楽連盟理事長へ「メンバー変更願」を提出する。なお、メンバーを変更したまま出場することも可能である。



- ③県大会において、正規申込メンバーがインフルエンザ等の法定伝染病または、やむを得ない負傷により参加できなくなり、臨時にメンバーを補充して演奏し、県大会へ参加するときは、県央支部の理事長の承認を得た上で、県央支部理事長より県吹奏楽連盟理事長へ「メンバー変更願」を提出する。なお、事由の発生が大会直近で緊急の場合は、参加団体の責任者（小、中、高にあっては顧問、その他はメンバーの代表者）が当該支部の理事長へ連絡を取り、許可を得て、当日の受付時に「団体受付」へ「メンバー変更願」を申し出ると共に、県央支部の理事長は、県理事長へその旨を報告する。



- ※ 上記①～③のいずれの場合でも、県央吹奏楽連盟の理事会において「変更願」の内容や、「申し出」の内容に虚偽があったと確認された場合は、県央大会及び県大会への出場を認めない。また、大会終了後に発覚した場合は賞を取り消し、次年度の本大会への参加を認めない場合がある。

4、演奏および演奏時間

- (1)編成は木管楽器、金管楽器、打楽器、コントラバスによるものを原則とする。ただしコントラバスのみによる編成及びリコーダーの使用は認めない。
 - ① 同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。
 - ② 独立した指揮者をおかない。
 - ③ 楽器をまったく使用しない(手拍子や足踏み等のみ)演奏は認めない。
 - ④ ピアノ・チェレスタ・チェンバロ・オルガン等の鍵盤楽器及びハープの使用は認めない。
- (2)出場チームは任意の楽曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲も1曲とみなす。子曲を有する楽曲を演奏する場合、演奏する子曲番号＝楽章番号(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、・・・等)または副題を**演奏順に明示**し、演奏すること。
- (3)支部大会以降演奏曲の変更は認めない。
- (4)著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。
この許諾を受けないでコンテストに出場することは認めない。
アンサンブル用に出版されている楽譜を楽譜に指定された編成で使用する場合はこれに該当しない。
出版された楽譜でも、**楽譜の指定と異なる編成で演奏する場合は、著作権者の許諾を受ける必要がある。**
これらの確認は、参加団体が著作権者あるいは出版社に行うこと。許諾を受けないでコンテストに出場することは認めない。
(注) 作曲者の死後(没後)およそ70年を経っていない大半の作品には、著作権が存在する。
- (5) 演奏時間は5分以内とする。これを超過した場合は失格とし、審査の対象としない。

5、出演日および出演順

- (1)中学校の部の出演日については、参加団体数を考慮し、理事会で抽選を行い決定する。決定した出演日は参加確認通知と共に参加団体に理事会から送付する。1つの学校から2チーム参加している場合は、2チームとも同一の出演日となるように考慮する。
- (2)出演日の希望は受け付けない。ただし、学校事情等で出演可能な日が限定される場合は、学校長名で事情等を明記した文書を参加申込書に添付すること。
- (3)中学校の部、高等学校の部ともに演奏の出演順は、参加団体説明会の時に抽選を行う。(平成29年度～)必ず責任者(顧問)が出席すること。欠席の場合は原則として出場できない。
※全日本アンサンブルコンテストにおいても、平成30年度から編成に関係なく抽選で出演順を決定する。

6、審査・表彰に関すること

- (1)「技術」「表現」の2項目について10段階で審査する。上下カット等を行わない。
中学校・高等学校の部は金賞・銀賞・銅賞のいずれかを贈呈する。
- (2)賞は、審査集計係が厳密に処理を行い、理事長が決定する。結果について直接審査員への問い合わせや異議申し立てをすることを禁止する。万一その事実があった場合には賞を取り消し、次年度の参加を認めない場合がある。
- (3)審査員公表後は、該当年度の審査員に指導を依頼したり、指導を受けたりしてはならない。
上記に違反したことが発覚した場合、または主催者が違反行為に該当すると判断した場合は、当該チームのコンテスト参加を認めない。大会終了後に発覚した場合は入賞取消しとする。
- (4)中学校の部は、2日間通しての審査および代表の決定を行う。
審査結果ならびに賞の発表と表彰は2日目に一括して行う。

7、県大会への推薦

- (1)金賞受賞チームの中から優秀なチームを神奈川県アンサンブルコンテストへ県央支部代表として推薦する。
各部門における推薦数は、参加申込み終了後、神奈川県吹奏楽連盟支部理事長会議で決定し、参加団体説明会で通知する。

県大会 日程・会場

高等学校	2022年12月25日(日)	ハーモニーホール座間
中学校	2022年12月18日(日)	茅ヶ崎市民文化会館
小学生・大学・職場一般	2022年12月18日(日)	茅ヶ崎市民文化会館

8、大会参加費

全部門共通 1 チーム 4,000 円 大会参加費は説明会の席にて現金で徴収する。

9、参加申込み

(1) 参加団体は下記の資料を同封して簡易書留または特定記録郵便にて申し込んでください。

◇第 23 回県央アンサンブルコンテスト参加申込書(兼 曲目等申込書)

原本とコピー2部を作成し、原本とコピーの1部を提出すること。(コピーの1部は各団体で保管する)

◇曲名・作・編曲者名がわかるスコア(総譜)の表紙と第1ページのコピー(A4サイズ)を2部添付してください。
子曲を有する楽曲の一部を演奏する場合は、演奏する子曲の各1ページ目のコピー2部もあわせて提出してください。(曲名、作曲者、編曲者、編成等が確認できるもの)
冒頭に団体名・編成を明記し、A4サイズで提出してください。

◇演奏許諾を必要とする楽曲においては、演奏許諾書のコピーを2部添付してください。

≈

(2) すべての参加団体は参加申込書送付と同時に役員アンケートを FAX にて送信してください。

FAX 送信先と申込書提出先が異なるので注意してください。

(3) 楽譜に指定された楽器以外の楽器で演奏する場合は許諾書のコピーを2部提出すること。

(4) 県央支部大会のプログラムでは出演者名は掲載しないので、個人情報取扱に関する承諾書は必要としない。

県大会のプログラムでは出演者名が掲載されるため、個人情報取扱に関する承諾書が必要となる。

県大会に推薦されたチームは、県大会参加申込時点ですみやかに手続きがとれるよう準備してください。

(5) オフステージでの演奏について

オフステージでの演奏を行う場合は、申込書内の「オフステージについて」に記載すること。

(6) 申込み先

〒252-0027

神奈川県座間市座間2-1230

座間市立西中学校内

県央吹奏楽連盟理事長 鈴木 崇 宛

TEL 046-251-2277

(7) 申込み受付

令和4年9月26日(月)申込受付開始

令和4年10月5日(水)申込締め切り(締め切り当日消印有効)

※申込みは簡易書留または特定記録郵便による郵送に限る。

※期日までに申込のない場合は、理由の如何にかかわらず受け付けません。

(8) 演奏に関する諸権利

演奏に関する諸権利について、県央吹奏楽連盟の規定に従う。参加申込書を提出した時点でこの規定に承諾したものとする。

(9) その他

① 納付された諸費については理由の如何にかかわらず返却しない。

② 常設楽器及び貸出楽器はない。

③ この規定は全日本吹奏楽連盟の規定に準じて作成されたもので、年度により変更することがある。

④ 申込み後の曲目およびメンバーの変更は原則として認めない。

⑤ 年度会費未納団体は申込み出来ない。

⑥ 県大会への出場を推薦された団体について、曲目等申込書、スコアの1ページ、許諾書等の書類は県央吹奏楽連盟理事会より神奈川県吹奏楽連盟に提出するので、参加団体が行なう必要はありません。

⑦ 地震・火災・停電等の突発的な事態が生じた場合、県央吹奏楽連盟主催事業の危機管理体制に従う。

参加団体説明会および入場券について

参加団体に対する説明会を行うので、参加団体の代表者は必ず出席すること。欠席の団体は参加を取りやめたものとみなす。

日時 未 定 (10 月中旬)

会場 未 定

内容 1. 大会参加費の徴収 1チームについて 4,000 円
2. 予約入場券販売(各日1枚 800 円)、予約プログラムの申し込み
3. 大会運営についての説明及び打合せ
4. その他

1、入場券

- (1) 県央アンサンブルコンテストの入場料は、予約・当日券とも1枚 800 円とし、出演者も客席に入る時は入場券が必要である。
- (2) 予約入場券は説明会にて現金で販売する。
- (3) 当日券の販売枚数は、説明会の席にて連絡する。
- (4) 参加団体に招待状を1枚(学校長宛)、参加チームに招待券を1枚進呈する。

2、プログラム

- (1) 県央アンサンブルコンテストのプログラムは有料(予約・当日ともに1部 200 円)とする。
- (2) コンテスト当日、会場で販売をするが、出演団体は予約により購入することができる。
- (3) 予約は、別紙予約申込書に記入の上、説明会当日に申し込むこと。コンテスト当日に現金引換えで渡す。
- (4) 進呈用プログラムとして参加チームごとに1部進呈する。

「曲目等申込書」記入上の注意

- (1) 団体名 正式名を記入すること。 例: ○○○立○○○○学校
- (2) 演奏曲名 外国曲の場合、原則として「邦文」「spelling」の両方を記入してください。
組曲を演奏する場合、演奏する子曲番号＝楽章番号(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、・・・等)または副題を
演奏順に明示してください。
- (3) 作・編曲者 日本名の場合は漢字とふりがな、外国名の場合はカタカナと Spelling を記入してください。
(ファーストネームも正しく記入のこと)
- (4) パート名、楽器名は略号で記入してください。(楽器名の略号表を参照のこと)
例: クラリネット1st⇒Cl.1
- (5) 演奏者名 原則として高音部を受け持つ奏者から順にご記入ください。
演奏者氏名は、支部大会プログラムには掲載されません。
- (6) 編成表記について
楽譜上の表記ではなく、提出された曲目申込書の楽器編成により編成名を表記する。
① 同一種管楽器による編成の場合……………クラリネット○重奏
サクソフオンは×、サクソフォーンで統一する。
② 弦楽器は木(金)管楽器の同族とみなす……………木管(金管)○重奏
③ 管楽器奏者が打楽器も兼ねて演奏する場合……………金管(木管)○重奏
④ 管楽器奏者＋打楽器奏者の編成で演奏する場合……………金管(木管)・打楽器○重奏
⑤ 同一種管楽器＋打楽器(クラリネット＋打楽器)……………クラリネット打楽器○重奏
⑥ ユーフォニアムとチューバのアンサンブル……………金管○重奏
- (7) 参加申込書のパート欄には、実際に演奏する楽器名(持ち替え楽器を含む)を楽器略語表の略語で記入すること。
また、1st・2nd の区別も記入すること。 例) Cl.1 Cl.2
- (8) その他、記入上の注意事項は、コンクール曲目等申込用紙記入上の注意事項に準じます。

楽器名の略号記載例

略 号	楽 器 名	略 号	楽 器 名	略 号	楽 器 名
Picc	Piccolo	S.Sax	Soprano Saxophone	Tub	Tuba
Fl	Flute	A.Sax	Alto Saxophone	Es.Bs	Es Bass
A.Fl	Alto Flute	T.Sax	Tenor Saxophone	St.Bs	String Bass
B.Fl	Bass Flute	B.Sax	Baritone Saxophone	Timp	Timpani
Ob	Oboe	Bs.Sax	Bass Saxophone	Perc	Percussion
E.Hr	English Horn	P.Trp	Piccolo Trumpet	S.Dr	Snare Drum
Bsn	Bassoon	Trp	Trumpet	B.Dr	Bass Drum
Es.Cl	Es Clarinet	Cor	Cornet	Gl	Glockenspiel
Cl	Clarinet	Flug	Flugelhorn	Mar	Marimba
A.Cl	Alto Clarinet	Hrn	Horn	Xyl	Xylophone
Basset	Basset Horn	Trb	Trombone	Vib	Vibraphone
B.Cl	Bass Clarinet	B.Trb	Bass Trombone	Tamb	Tambourine
C.A.Cl	Contra Alto Clarinet	Euph	Euphonium		
C.B.Cl	Contra Bass Clarinet	Bari	Baritone		